

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和6年11月22日(2024.11.22)

【国際公開番号】WO2023/176614

【出願番号】特願2024-507796(P2024-507796)

【国際特許分類】

A 0 1 N 37/02(2006.01)

A 0 1 N 43/16(2006.01)

A 0 1 N 43/36(2006.01)

A 0 1 N 37/18(2006.01)

A 0 1 N 37/06(2006.01)

A 0 1 P 7/02(2006.01)

A 0 1 P 7/04(2006.01)

10

【F I】

A 0 1 N 37/02

A 0 1 N 43/16 A

A 0 1 N 43/36 C

A 0 1 N 37/18 Z

A 0 1 N 37/06

A 0 1 P 7/02

A 0 1 P 7/04

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月24日(2023.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

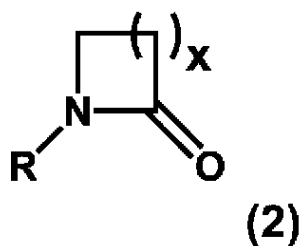
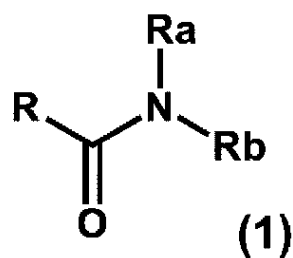
30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 脂肪酸エステル及び(b)アミド化合物を含有する農用組成物であって、
 (a) 脂肪酸エステルは、(ポリ)グリセリン脂肪酸エステル、シヨ糖脂肪酸エステル、
 (ポリオキシエチレン)ソルビタン脂肪酸エステル、及びプロピレングリコール脂肪酸エ
 ステルからなる群から選択される1種以上であり、
 (b) アミド化合物は、式(1)及び/又は式(2)

【化1】



40

[式(1)又は式(2)において、Rは、炭素数6~20の直鎖状もしくは分岐状の飽和もしくは不飽和炭化水素であり、Ra及びRbは、それぞれ独立して、水素原子及び/又は炭素数1~4のアルキル基であり、xは0~4の整数である。]で示されるアミド化合

50

物、
 を含み、
 殺菌剤、殺虫剤、殺ダニ剤、除草剤及び植物成長調節剤から選ばれる化学農薬有効成分を
 含まない、農用組成物。

【請求項 2】

(b) アミド化合物において、式(1)の R a 及び R b が共にメチル基である、請求項
 1 に記載の農用組成物。

【請求項 3】

(b) アミド化合物において、式(2)の x が 2 または 3 である、請求項 1 又は 2 に記
 載の農用組成物。

10

【請求項 4】

(b) アミド化合物が、N, N - ジメチルカプリル酸アミド、N, N - ジメチルカプリ
 ン酸アミド、N, N - ジメチラウリン酸アミド、N, N - ジメチルミリスチン酸アミド
 、N - カプリルピロリドン、及び N - ラウリルピロリドンからなる群から選択される 1 種
 以上である、請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項に記載の農用組成物。

【請求項 5】

(a) 脂肪酸エステルが、炭素数 8 ~ 22 の飽和脂肪酸及び / 又は不飽和脂肪酸で構成
 された脂肪酸エステルである、請求項 1 ~ 4 の何れか 1 項に記載の農用組成物。

【請求項 6】

(a) 脂肪酸エステルが、それを構成する脂肪酸が、カプリル酸、カプリン酸、ラウリ
 ン酸、オレイン酸、リノール酸、リシノール酸、及びエルカ酸からなる群から選択される
 1 種以上である、請求項 1 ~ 5 の何れか 1 項に記載の農用組成物。

20

【請求項 7】

組成物中における成分含有質量比が、(a) 脂肪酸エステル : (b) アミド化合物 = 1
 : 0.01 ~ 1 : 1 である、請求項 1 ~ 6 の何れか 1 項に記載の農用組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 の何れか 1 項に記載の農用組成物を有効成分として含む、有害生物防除用
 組成物。

【請求項 9】

カメムシ目、ダニ目、アザミウマ目、及びチョウ目から選ばれる動物目に属する生物の
 防除用である、請求項 8 に記載の有害生物防除用組成物。

30

【請求項 10】

請求項 1 ~ 7 の何れか 1 項に記載の農用組成物、もしくは請求項 8 又は 9 に記載の有害
 生物防除用組成物と水を含む、水分散液。

【請求項 11】

(a) 脂肪酸エステルの濃度が 100 ~ 2000 ppm である、請求項 10 に記載の水
 分散液。

【請求項 12】

殺菌剤、殺虫剤、殺ダニ剤、除草剤及び植物成長調節剤から選ばれる化学農薬有効成分
 を含む、請求項 10 又は 11 に記載の水分散液。

40

【請求項 13】

請求項 10 ~ 12 の何れか 1 項に記載の水分散液を、有害生物もしくは有害生物の発生
 する作物に直接散布することを特徴とする、有害生物の防除方法。

50